協賛企業賞

動物のために出来ること

高陵中学校 真崎 かれん

私は動物が大好きです。しかし、今野生の動物は住みにくい環境におかれています。私はどうやったらそれを防げるのか調べました。

そもそも絶滅とは、代々受けつがれてきた命がとだえてしまうことです。現在絶滅するおそれのある種は、一万七千以上です。ほ乳類では五種に一種、両生類はなんと三種に一種が絶滅危惧種です。

では、もし動物がいなくなってしまうたら人間はどうなってしまうのでしょうか。例えば植物は、私達の呼吸に必要な酸素を作り出しています。その植物の命は、昆虫が花粉を運んだり、動物の死がい栄養になったりして育まれています。つまり、地球上にはたくさんの種類の生き物がいて、お互いにつながり合って生きている。これを「生物多様性」と呼びます。動物やその他の生き物の絶滅によって、こうした命のつながりがなくなると、私達も生きていけなくなります。

では、なぜ生き物が絶滅しつつあるのでしょうか。絶滅しそうな理由のほとんどが人間の活動によるものです。そう聞くと、動物たちを苦しめている活動をすべてストップしようと考えられるかもしれません。しかし、私達の暮らしには農業も工業も必要で、石器時代のような生活には戻れません。石器時代とも二十世紀ともちがう、人間と動物たちがともに新しい世界を目指すべきだと思います。

そこで、人間と動物がともに生きるために今できることは何か、と考えました。まずは、絶滅しそうな動物について考え、知ること。そして学んだことを生かし、動物の保護につながる行動を起こしてみよう。そして、紙のムダ使いをなくすのも、森をまもるための立派な取り組みだ。買い物ひとつでも、環境にやさしい製品を選ぶなど、今日からスタートできることは意外と多いのだなと思いました。

私は絶滅危惧種には、どんな動物がいるのかなと思いました。調べてみると色々な種類の動物がいてビックリしました。例えば、ウサギの仲間、イヌの仲間、ネコの仲間、カメの仲間など、私達の身近な動物がいました。私は犬を飼っているので、とても不安です。

動物の数が減ることのないように、私達が今からでも出来ることを考えました。使わない電気は消す、水は大切に使う、エコバックを活用する、そしてもっとエコについて考えることだと思いました。

少しずつ、絶滅危惧種の動物を減らすために、毎日心がけようと思います。